



「丸森町子ども交流事業に参加して」

丸森町ふるさと子ども交流使節団

団 長 渡 辺 良 仁

私は、今年の丸森町子ども交流事業端野町使節訪問団の団長を務めさせていただきました。

端野町では、端野町姉妹都市交流協会長の樫山勉会長を始め、林副会長、松下顧問や会員の皆様、及び端野総合支所の皆様から熱烈な歓迎を受けてきたことをご報告するとともに、子どもたちについてもケガ等もなく全ての研修日程を終えて、無事に帰ってきましたことを会員の皆さまにご報告いたします。

さて、今回の訪問団員は、男子3名、女子8名の計11名で、「元気よく挨拶をする」というテーマを掲げ、端野町で元気いっぱい研修を行なって参りました。今年は、船での団体行動の研修を行うことと端野町の子どもたちともっと絆を深めてもらい、将来に渡って友好関係を築いてもらいたい考えから、例年より1日多い4泊5日の日程で端野町との交流プログラムを実施して参りました。端野町では、松下農園での玉ねぎ収穫体験や収穫した玉ねぎを使ってのカレーライス作り体験。オケクラフトセンター森林工芸館でのナイフを使ってのフォーク作りなど様々な研修を行い、子ども達にとってとても良い体験ができたと思っております。

特に、3日目は端野町の子どもたちもなかなか見学できない世界遺産知床半島での研修を行いました。観光船から海食崖や海食洞を見たり、背丈ほどのクマ笹が生い茂る高架木道散策など、大自然を満喫する貴重な体験をすることができました。

また、今回は滞在日数が1日多いことにより子ども達の友情も深いものとなり、出発の朝には、櫻田市長や協会関係者、子ども達をはじめ大勢の方々の見送りに、姿が見えなくなるまで涙を浮かべ手を振る団員もおりました。北海道の広い大地での貴重な体験が子ども達の今後の生活の一助となり、将来の丸森町のリーダーとして活躍することを願わんばかりです。

最後に、この事業に御尽力くださいました関係各位の御支援と御協力に感謝申し上げますとともに、この交流事業が末永く継続されますことを御祈念し、ご報告といたします。

丸森町姉妹都市交流協会 平成25年度事業報告(7月～8月)

7月30日～8月3日 丸森町子ども交流事業 北見市端野派遣報告(北海道北見市端野町ほか)

■北見市端野町での活動の様子(1日目～3日目)



女満別空港での対面式の様子



きたみファミリーランドの様子



夕食会の様子(木倉屋)



木工体験の様子(オケラフセンター)



道の駅おんねゆ温泉で記念撮影
(カラクリハト時計前で)



山の水族館見学の様子



玉ねぎ収穫体験の様子



カレーライス調理体験の様子



歓迎交流会の様子



世界遺産知床研修



夕食会の様子(やきにくや)



お別れ式の様子

■旭山動物園・札幌市内・フェリー研修の様子（4～5日目）



旭山動物園にて



あざらし館での様子



ペンギン館での様子



オオカミ館での様子



園内散策中の様子



札幌市内研修の様子①



札幌市内研修の様子②



フェリー船上の様子



フェリー船内の様子

【研修の思い出】

私は、4泊5日の研修でたくさんの思い出が出来ました。端野町のお友達ができ、色々な所を案内してもらいました。山の水族館や玉ねぎの収穫、世界遺産になった知床半島、私はどこも初めての所だったので、とても新鮮な気持ちでした。収穫したての玉ねぎで作ったカレーライスはおいしくて、おかわりをして食べました。

お別れ式には、端野町のお友達がたくさん来てくれたのでお別れする時は涙が止まりませんでした。これからも、お手紙の交かんをしながらももっとも仲良くしていきたいと思います。代表 丸森小学校 5年 齋藤千夏



8月10日 斎理幻夜 行灯交流事業（町東ポケットパークにて）

今年の斎理幻夜では、端野小学校の子どもたちと丸森の子どもたちが作った行灯を町東ポケットパークに飾り、行灯交流事業を行いました。



参加者募集!!

お父さんもお母さんも 北見市端野町へ行ってみませんか?!

姉妹都市「北海道北見市端野町」への一般交流団員を募集します!

○派遣期間：平成25年10月19日(土)～21日(月)【2泊3日】

○内容：「たんの農業物産フェア」への参加や物産販売などとおしての交流
(北見市端野町視察など)

○一般交流団員を8名募集します。

○応募資格：会員であれば、どなたでも参加可能です。

※ただし、申込者多数の場合は選考を行いますのでご了承ください。

○参加負担金：40,000円程度(旅行代金80,000円の1/2以内の金額を助成します。)

○申込方法：印鑑持参の上、事務局窓口にて申込書を記入願います。

○募集期間：平成25年8月26日(月)～9月4日(水)

☆申込先☆ 丸森町姉妹都市交流協会事務局 (電話 72-3024 FAX 72-1540)

ヘメット市へ親善訪問団員の募集について

○研修期日：平成26年3月末～4月上旬
(春休み期間を予定)

○内容：ホームステイ(又はホテル滞在)と現地中学校への体験入学

○派遣団員：丸森中学校の2年生(定員8名以内)

○参加負担金：100,000円程度
(旅行代金400,000円の3/4以内の金額を当協会が助成します)

○募集期間(予定)：平成25年9月4日(水)
～24日(火)

◎応募方法等については、丸森中学校を通じて配布する募集要項をご確認ください。

☆試験(作文と面接)による団員選考会を開催します。

※詳細については現在調整中ですので、内容等の変更についてはあらかじめご了承ください。



◇姉妹都市交流協会について◇

当協会は、姉妹都市(友好都市を含みます。)との交流を通じて、教育・文化・スポーツ等の交流を行い、国外・国内を問わず相互の友好を深め、もって姉妹都市との友好を図るとともに、丸森町のまちづくり推進に寄与するために設置された団体です。

姉妹都市交流・国際交流に興味のある方ならどなたでもOKです。是非お知り合いの方にもお声掛けください。

☆個人会員年会費 2,000円

☆法人会員年会費 8,000円

※詳しくは、事務局までご連絡ください。

*** 会費納入のご協力について(ご連絡) ***

当協会において、会費は貴重な財源です。まだ会費を納入されていない会員の方は、お早めに納入いただきますようご協力をお願いいたします。

※直接、事務局にお持ちいただいても結構です。

丸森町姉妹都市交流協会事務局

住所：宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地

事務局長 粟野由三

(丸森町役場 企画財政課内)

スタッフ 長門 修 水上博一 目黒知恵

電話：0224-72-3024

菅野 寛

Fax：0224-72-1540



◆◇編集後記◇◆

今年の子ども交流事業は、例年より1日多く北見市端野町での研修を行いました。子どもたちは、様々な交流活動を通して絆を深め、とても仲良くなれたようです。お別れの時は号泣しながらバスを追いかけてくる子どもたちの姿がとても感動的でした。子どもたちには、お互いに堅く交わした約束を忘れず、これからもずっと仲良くしてもらいたいと思います。

今年も10月は端野町で、11月は丸森町で秋の物産交流を予定しております。大人の方々も物産交流を通して端野町との交流を深めてもらいたいと思っております。残暑厳しき折、会員の皆さまにおかれましては体調管理を十分に行い、ご自愛ください。 スタッフ一同